

ミカンの甘さを支える力

校長 松添 秀喜

私の実家は、長崎市の近郊である時津町でミカン農家を営んでいました。小さい頃はよく手伝いをさせられており、そのためか当時は“土いじり”というものが好きになれなかったのですが、この年齢になると無性にやりたくなることが不思議なものです。

さて、冬を代表するこのミカンですが、有名な栽培法にマルチ（白いシート）を敷いて光の反射を利用するものがあります。果実の下側や内側まで光が届くと、色づきや甘さが格段に違うからです。

この姿は、子ども達の成長にも重なるのではと感じています。学校や家庭での学びや挑戦させるという、太陽からの直接的な「上からの光」に加え、地域の皆様からの見守りや声かけ、励ましの言葉といった「周囲（もしくは下）からの光」があることで、子ども達はより大きく育ち、心豊かに育っていきます。表には見えない成長の背景には、必ず多くの支えがあるものです。

さてR7年度も、地域の皆様には日頃より本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。おかげさまで、今年度全員が卒業・進級ができました。また、新たに4月からは15名の新入生を迎えることとなります。これからも、学校・家庭・地域がお互いに暖かな光を届け合いながら、子ども達の実りある成長を支えていければと思います。今後も変わらぬご支援のほど、どうぞよろしくお願いいたします。



第53回 卒業証書授与式

3月1日（日）、第53回卒業証書授与式を挙行了しました。豊玉高校の中心となって下級生を引っ張ってくれた13名の3年生が豊高を巣立って行きました。これまで地域の皆様にも大変お世話になりました。ありがとうございました。卒業生それぞれが、豊高で培ったことを糧に活躍してくれることを願っています。



3月16日(月)～4月15日(水)の行事予定

3月16日（月）	1・2年 進路ガイダンス	3月24日（火）	終業式、離任式
3月19日（木）	1・2年 郷土体験学習	4月1日（水）	合格者オリエンテーション
3月23日（月）	1・2年 校内レクリエーション	4月8日（水）	始業式、入学式